

部活応援隊が行く!!

明るく元気に、全国を目指す！

四日市農芸高等学校 ラグビー部女子

2017年に始動した四日市農芸高等学校ラグビー部女子は、現在12人で活動中です。競技未経験者が多いチームですが、実戦経験を積みながらレベルアップ中です。目標は全国大会への出場です。

Q1 ラグビー部の魅力は？



部長 小林 ソフィアグレニスさん

A1 (小林さん) 高校から競技を始める人が多いのがチームの特徴です。年によって、メンバーが集まったり集まらなかつたりしますが、その時々で戦略などが変わるのが魅力。今年は一人一人の能力が高く、初心者の上達がとても早いです。皆仲が良く、ひとつになつて戦えるチームです。

Q2 キヤブテンとして心がけていることは？

A2 (小林さん) メンバーの気分を上げられるような声かけを心がけています。また、試合中はプレーで引っ張り、相手を指していけるようにいます。

Q3 チームの強みは？

A3 (小林さん) キックができる選手が多いこと、左右どちらでも蹴れる選手がいる点が強みです。また、フォワードやバックスに走力のある選手があり、得点源となっています。強みを生かした得点パターンがあります。

Q4 現在の目標は？

A4 (小林さん) 練習試合で勝つことができたチームに次の試合でも再び勝つことです。相手も私たちも前よりもいい試合をしてまた勝ちたいです。



二次元コードを読み取るとラグビー部女子のコメントが見られます。

A5 Q5 チームの課題はなんですか？

(伊藤先生) 体が小さい選手が多いので、体作りに力を入れています。また高校から競技を始める選手が多いので、できるだけ試合の機会をつくり、レベルアップを図っています。大変なこともあります。でも乗組りますが、皆で乗り越えて目標を達成し、笑って終われるように、日々を過ごしていくならなと思います。

A6 Q6 生徒さんに学んでほしいことは？

(伊藤先生) ラグビーを通して、協調性や、大きなことや苦しいことがあったときに粘り強く乗り越えていけるような力を身につけてほしいです。

